



COLUMN

-今月のコラム-

VOL.4

これまでの100年に感謝しこれからの100年に期待

5月末、福岡県豊前市の姉妹園「清高りとるぱんぷきんず」にて、法人100周年を記念するイベントが行われました。豊前市は小さな町ですが、当日は豊前市の皆さんが集まってくれたのでは?! というほどの大盛り上がり! 全国各地から約2000名の方が集まるほど、地域の方々はもちろん、卒園児や保護者の皆様などが「楽しみにしていたよ!」「すごいね!」とお声がけくださいました。そうした声を聞くたびに、改めて園が愛されている場所であることを認識することができ、胸が熱くなりました。右の絵は、100周年の記念アートです。約100年間、園の裏庭に鎮座されていた観音様をモチーフに、カメルーンのアーティスト、マーク・イヤファーさんに描いてもらいました。



100周年記念アート
【慈悲の抱擁】

オンリーワンを目指して

保育参観でもご紹介した通り、私達はアートを通して法人理念を表現する取り組みに挑戦しました。保育業界でも、こうした取り組みは全国で初めてでは?と言われていきます。「どんな法人でありたい?」「どんな法人を目指していく?」「法人を色で表すとどんな色?」など想いを語り合いました。清香会で過ごす子ども達がキラキラ輝いてほしい、たくさんの個性が輝くことをイメージされ、このような作品になりました。



アーティスト：佐々木香菜子さん

当日の内容は…

100周年イベントから遡ること、約2年。卒園児のお父様が中心に、社会人となった卒園児達が実行委員となって、今回のイベントの企画が始まりました。「どんな会にしたい?」「感謝を伝えたい」「卒園児達が盛り上げよう!」などの対話から今回のイベントが形になりました。

園内：保育体験

ぱんぷきんずが大切にしている保育の内容（あるて・ルアナ・モンテッソーリ活動等）を、来園された皆さんに体験いただけるように、体験コーナーとして用意しました。

園外：ステージ発表・キッチンカー・マルシェ等

地域のダンスチームや、紅白に出たい!と夢見る卒園児アーティスト、保護者のバンドチームなどが会場を一つにしてくれました。また、芸人キンタローさんにも参加いただき、一緒に盛り上げてくださいました!

この園で良かった!

当日の様子はコチラからご覧いただけます♪
https://youtu.be/TxwCohiFIX0?si=RBoH_tS1EUj9_660

高円寺からは事前の準備に涌井先生が、当日のイベントに荒井先生、岡先先生、尾池が参加しました。当日、入り口で出迎えていると、「実は私50年も前の卒園児なのよ〜娘も孫もこの園にお世話になったの」と嬉しそうにお話をされる姿を見て、3世代にも渡ってぱんぷきんずが関わり続けていることのすごさを目の当たりにしました。保育園で過ごした時間は長くても6年。その時期の思い出が世代を超えて、10年、20年、50年経っても色褪せていないことが、私達の誇りでもあります。

「この園で良かった」卒園児一人ひとりのその気持ち、今回のイベント企画の原動力にもなったはず。改めて、福岡の職員が長らく紡いできた歴史に感謝するとともに、園のこと、職員のことを理解し支えてくださった、地域の皆様に感謝の気持ちでいっぱいとなった機会でした。今度は高円寺とるぱんぷきんずが、皆様にとって「この園で良かった!」そう思っただけのように、これからの100年に向けて期待し、職員一同心を込めて歩んでまいります。ここに集うすべての人の無限の可能性が花開きますように!

(尾池)